

國立臺灣大學九十五學年度轉學生入學考試試題

科目：中日對譯

題號：18

共 3 頁之第 / 頁

一、次の(1)~(6)の文章を日本語に翻訳せよ。(10%×6)

(1) 被問到爲何想當藝伎時，她們很害羞地說：「因爲喜歡日本舞」、
「對日本傳統文化有興趣」。

(2) 樵夫砍伐大樹，即使砍擊的次數高達一千次，但使大樹倒下的一
定是最後一擊。勤勞和懶惰、成功和失敗之間的差異往往如一紙
之隔。

(3) 撇開我們的學校沒有遵守解除髮禁的法令不說，公然動手強制剪
學生頭髮，已經構成犯罪行爲。

(4) 高雄港務局表示，雖然報告顯示，高雄港貨櫃吞吐量名列全球第
六，但競爭力快速下降，因此決定加強營運力。

(5) 人與電腦的搭配組合畢竟不容易，例如許多場合變得不是人在指
揮電腦，反倒是電腦在使喚人了。

(6) 家父是種田的，所以我從小時候就常被叫去幫種種的忙。

二、次の(7)~(10)の文章を中国語に翻訳せよ。(10%×4)

(7) 「チョウ ムカツク」という声がして、なんとなくそっちを眺めた。予定していた列車が運行中止になったのだから、たしかに困ったに違いない。だから、ごく普通にいうなら、ああ困った、どうしよう、であり、駅員さんが指示するように目的地をめざすか、旅行そのものを取り止めるか、なんにしても、やれやれ、えらいことになったとぼやくぐらいのことである。超むかついたところで、誰もどうしてくれるわけではない。それとも、あなた、滝のようなどしゃ降りの天にむかって、「チョウ ムカツク」と叫んでみませんか、と尋ねてみたくなって、内心、可笑しくなった。

(8) 杉浦の言葉に、武藤がニヤニヤした。「杉浦さん。院長と同じ年でしょう？ぼくより先に結婚しなきゃ」「ああ、そうか」杉浦は首をなでて、「世間一般からいうと、そういうことになるな。しかしだな、武藤。おれが一人にいるのと、お前が一人にいるのと、一体どっちが目ざわりだと思う？」加藤は思わず笑った。武藤は「人ぎきの悪いことをいわないでくださいよ。何

接次頁

國立臺灣大學九十五學年度轉學生入學考試試題

科目：中日對譯

題號：18

共 3 頁之第 3 頁

だか、ぼくが悪いことでもしているみたいじゃないですか」「みたいじゃなくて、悪いことをしているぜ。きっと」

- (9) 少しでも危険なもの、不快なものをすべてしりぞけようとするれば、次々に生まれてくる新しい危険とどこまでも戦い続けなければならない。こうした悪循環に追い立てられるのは健康的ではない。清潔志向というより清潔病である。いっそ、危険なものとの共生しようという態度になれば、この悪循環は断ち切れるかもしれない。

- (10) しかし前の見習いの「小さい子」とはちがって、これはまったく野蛮のようだった。その野蛮のすがたは江口に福良老人の死などほとんど忘れさせてしまった。二つ寄せたとこの入口に近い方にその娘は眠らせられていた。電気毛布などという年寄りくさいものになれないのか、身うちに冬の寒夜をものともせぬ温気がこもるのか、娘はみずおちまでふとんをはねのけていた。大の字にねているというのだろう。あおむけで両の腕を存分にひろげていた。

試題必須隨卷繳回